

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名	ゼン・アシュラ	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.490	△RG	0.051	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

テストボール：ゼン・アシュラ

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

研磨剤

番

比較対照ボール：ゼン・スピリット

フレアーの幅 インチ

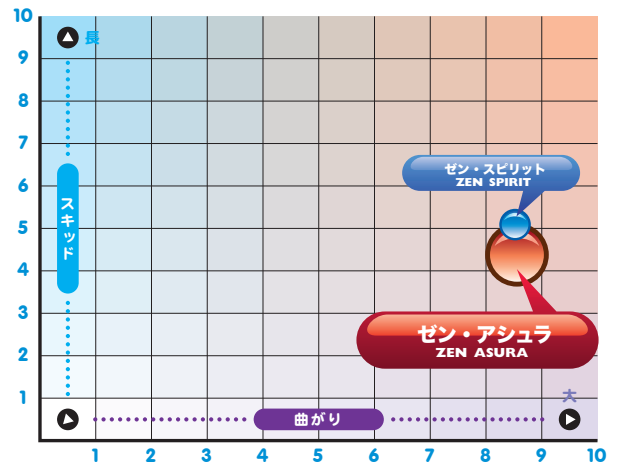
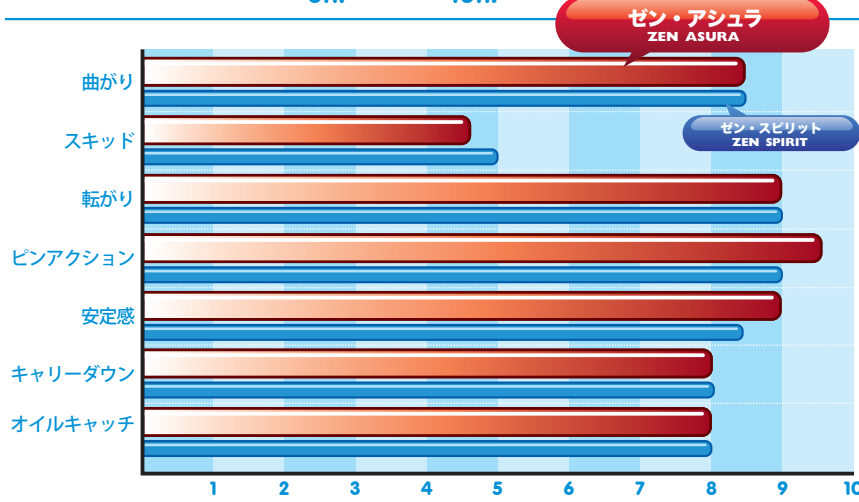
PAPからピンとの距離 インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

研磨剤

番



ボールの評価

ZENシリーズは初代ZEN、ZEN MASTER、ZEN SPIRIT、ZEN SOULと続き、Solid、Hybrid、Pearlと3種類の素材を用いて様々なパフォーマンスを提供してきました。その中でZEN=S77 Responseカバーストックと言われるほどS77カバーストックの戦闘能力は認知され、900Globalで最もメジャーなGEARシリーズ等の代表格であるS74カバーストック共々としっかり差別化されています。今回リリースされたZEN ASURAは初代ZENならびにZEN SPIRIT同様のS77 Response Pearlカバーストック仕様ですが、添加物配合比を変更して初代ZENより若干キャッチ感があり、曲がりや丸くなったイメージで仕上がっています。ZENシリーズはカバーストックの素材を変えても900Globalで最も体積の大きなメディテートコアの印象は薄れることなく、ダイレクトにボールの軌道と安定したショットを生み出してくれます。コア自体が持つ動力がカバーストックと連動して大きなトラクションとなる力強さや、扱いやすさがZENシリーズの特徴と言えるでしょう。このZEN ASURAもその血は受け継がれており、Pearlカバーであるものの、しっかりとしたトラクションと曲がりの強さを感じて頂けるでしょう。テスト初日は詳細を知らずに投球しましたが、Hybridのイメージが湧いたほど走りの中にキャッチ感を得られたのが印象深く、トラックエリアの光沢が徐々に薄れるほど手前のトルクが強く感じられたので、ややキャッチを強めにしている配合比だと思えます。メディアムコンディションに理想的と思わせる仕上がりで、キャッチとコントロール性を含めるとこれ一つで幅広いコンディションに対応できるほど汎用性の高さを感じて頂けると思えます。

特記事項

S77 Response Pearlは初代ZEN、ZEN SPIRITと同様ながら、ASURAを含めこの3つの中では一番キャッチがあり、軌道も安定していて扱いやすさの中に強さを感じる仕上がります。